



町内会の山車が練り歩いた「みやぎ北上連邦サマーフェスティバル」

お盆休みにハッスルプレー

新田・北方地区で野球大会



帰省者も地元住民と交流しながら野球を楽しみました

新田・北方の両地区で、お盆に恒例となっている野球大会が今年も開催されました。第56回新田地区お盆野球大会（新田野球協会主催）は、13、14日、新田中学校・新田総合運動場を会場に13チーム

が参加。第30回北方地区親善野球大会（北方野球協会主催）は、14日、光ヶ丘球場・佐沼中学校を会場に11チームが参加して開催されました。両地区とも、選手は地区住民に限らず、帰省した地区出身者も参加でき、久しぶりの再会に懐かしみながらも、白熱したプレーを繰り広げました。参加者は「大会は長年続いているお盆の恒例行事。メンバーを集めるのが大変だが、地区住民の交流のために、これからも続けていきたい」と話していました。

趣向を凝らした山車が勢ぞろい

みやぎ北上連邦サマーフェスティバル

「みやぎ北上連邦サマーフェスティバル」が8月15日から2日間にわたり、米谷地区を会場に行われました。15日の山車行列では、子どもたちに人気のアニメキャラクターなど、趣向を凝らした各町内会の山車8台が市街地を練り歩き、にぎやかな太鼓や笛の音で、沿道に詰めかけた見物客を楽しませました。「新小路子供会」の山車で太

鼓をたたいた秋葉つぐみさんは、「クー（清涼飲料水のキャラクター）をイメージした山車を考えました」と話し、出来栄えに満足していました。また、16日の夜にはメインイベント「米谷の花火大会」を北上川河川敷で開催。市内外から訪れた約1万人の観客は、夜空に広がる大輪の尺玉や、豪華スターマインに大きな歓声を上げていました。



チャチャワールドで宝探しをする子どもたち

列車に揺られて冒険の旅

石越で「くりでん夏休み冒険列車」



車内ではみんなでゲームをして遊びました

来年3月に廃線となる「くりはら田園鉄道」に乗って、子どもたちに夏休みの思い出作りをしてもらおうと、「くりでん夏休み冒険列車（くりでん五郷活性化協議会主催）」

が8月9日に開催されました。登米・栗原の両市から約50人の小学生児童が参加。列車は、くりでん細倉マインパーク前駅から終点石越駅に向けて出発し、車内ではジュニアリーダーが中心となりゲームをして遊びました。石越駅に到着後、チャチャワールドいしこしに移動。園内では遊具で遊んだり、隠された宝を探し宝探しゲームをしたりして、楽しい時間を過ごしました。参加した児童は「また家族とくりでんに乗ったり、チャチャワールドで遊んだりした」と話していました。



室内ではゲームなどで交流しました

13回目となる交流合宿「八ん子かっぱ村」が8月4日から6日までの3日間、国立花山青少年自然の家で開催され、中田町内の小学6年生児童132人が参加しました。

2泊3日の合宿生活を通して、グループ活動や自然体験をすることで、中学校に入る前の仲間づくりが目的。「八ん子」とは、町内にある5小学校が統合前は8小学校であったため、「町内に8つある小学校の子どもたち」という意味で名付けられています。児童たちは、キャンプファイアーや沢登り、ゲームなど、普段学校ではできない体験学習を元気に取り組みました。参加した児童は「違う学校の友達がたくさんできていい思い出になった」と、小学校最後の夏休みの貴重な体験に満足していました。

小学校最後の夏を満喫

中田で「八ん子かっぱ村」



班ごとに沢登りをする5小学校の子どもたち

「三世代みんなで登米っぺ交通安全人垣作戦（登米地区交通安全協会女性部・登米警察署共催）」が8月10日、旧登米警察署跡地の交通公園前で実施されました。登米・米谷工高の生徒、登米地区交通安全協会女性部・飲酒運転根絶推進協議会の会員ら約50人が参加。祖母、母、孫へ登米の交通安全の心を語り継ぐと、「みやぎの明治

みんなで登米っぺ交通事故!

登米で夏の交通事故防止運動

村」の雰囲気醸し出す浴衣やもんぺなど明治時代の衣装で、「交通事故はトマツト」を願い、豊里産トマトとティッシュをドライバーに手渡し、安全運転を呼び掛けました。参加した高校生は「飲酒運転やマナーが悪い運転は、自分だけではなくほかの人の命も危険にさらします。安全運転を心掛けてほしいです」と話していました。



新鮮なトマトをドライバーに手渡し安全運転を呼び掛ける参加者

大パノラマに思わず歓声

津山でもりもりサマーキャンプ



泉ヶ岳山頂の大パノラマに満足した様子で下山する子どもたち

「もりもりサマーキャンプ（教育委員会津山事務所・津山公民館、津山町子ども会育成会共催）」が8月2日から4日までの3日間、仙台市泉ヶ岳青少年自然の家で行われました。町内の小学4〜6年生27人

が参加。野外炊飯では、カレーライス作りを火おこしから体験しました。自分たちが作ったカレーライスの味は格別のように、瞬間に鍋は空になりました。2日目は登山を実施。天候にも恵まれ、山頂（標高1172m）までのコースを周辺景色を楽しみながら歩き、頂上に到着すると、雄大な大パノラマに歓声が上がりました。参加した子どもたちは「普段できない自然体験をすることができて、とても楽しかった」など、自然の中での体験に満足した様子でした。